

第26回富山県入札監視委員会の審議の概要

開催日及び場所	平成28年 7 月29日（金） 県庁 4 階大会議室		
委員 (委員数：5) (出席数：5)	委員 長	中 村 和 之	(富山大学経済学部長)
	委員	伊 藤 始	(富山県立大学工学部教授)
	委員	大 石 貴 之	(弁護士)
	委員	彼 谷 環	(富山国際大学子ども育成学部教授)
	委員	前 田 陽 子	(税理士)
次 第	1 開会 2 入札・契約手続の運用状況の報告 ① 富山県の入札・契約制度について ② 平成27年度下半期の入札・契約方式別発注工事の状況について ③ 平成27年度下半期の一位不動入札、落札率100%入札、一者入札、入札方式別落札率及び総合評価方式の試行結果について ④ 平成27年度下半期の低入札状況及び指名停止の運用状況等について 3 審議工事の抽出結果の報告 4 抽出事案の審議 5 審議結果の報告 6 閉会		
審議対象期間	平成27年度下半期（同時期に請負契約を締結した工事）		
抽 出 事 案	10件（審議対象工事総件数：824件）		
一般競争入札	3億円以上	1件	(事案1) 富山県議会議事堂耐震改修工事
	1億円以上	1件	(事案2) 鴨川河川総合交付金放水路第3工区工事
	2千万円以上	3件	(事案3) 神通川水系白谷川砂防総合交付金(砂防)堰堤工事 (事案4) 小矢部川流域下水道二上浄化センター計装設備更新工事 (事案5) 地すべり防止 東中江地区 集水井その2工事
指名競争入札		4件	(事案6) 一般県道井栗谷大門線道路災害復旧法面工第1工区工事 (事案7) 一般国道415号道路総合交付金(防災・防雪)スノーシェルター照明補修工事 (事案8) 伏木富山港(新湊地区)新湊マリーナ緑地(駐車場)舗装第2工区工事 (事案9) 農地防災 庄川左岸一期地区 新又口用水路水門製作据付その5工事
随意契約		1件	(事案10) 上市川第一発電所 2号機AVR盤更新及び水車発電機修繕工事
委員からの意見及び質問並びに当該質問に対する回答	意見・質問	回 答	
	別紙のとおり	別紙のとおり	
委員会としての意見	平成27年度下半期における建設工事に係る入札・契約については、概ね適正に行われている。		

別 紙

意見・質問	回 答
<p>○事案1の工事について、大規模な工事にも関わらず1者入札となったのは何故か。</p>	<p>入札参加条件に合う企業は25者程度おり、一般競争入札の性格上、参加するかしないかは各企業の判断であるが、企業の手持ち工事量や工事内容等から、結果として1者入札となったと考えている。</p>
<p>○事案2の工事について、簡易な施工計画に関して3つ課題を設け、5項目の回答を求めているところ、3項目しか回答していない業者があるが問題ないのか。また何故3項目しか回答していないのか。</p>	<p>1つの課題に対し最低1項目の回答を求めているところ、3つの課題すべてに回答していることから問題ない。3項目しか回答していない理由については、受注意欲と関係しているのではないかと推察している。</p>
<p>○事案7の工事について、落札率が低い、予定価格に問題はないのか。</p>	<p>予定価格は、県の積算基準に基づき積算しており、適正な価格であると考えている。</p>
<p>○事案8の工事について、各企業の入札価格にあまり差がないのは何故か。</p>	<p>標準的な工事であり、公表している積算歩掛や労務資材単価で積算がしやすかったことから、各企業がほとんど変わらない価格で入札されたのではないかと考えている。</p>
<p>○事案10の工事について、見積額と折合いがつかない場合はどうするのか。</p>	<p>設計を見直したうえで、再度見積書を提出いただくことになる。</p>
<p>○事案10の工事について、工期を1年間としているが、1年を通して施工するのか。</p>	<p>部品の調達にあたり、改めて部品の設計をやりなおしてもらう必要があることや部品の製造が可能な工場に限られ、調達に時間がかかることから工期を長く設定しているもの。</p>